

議会報

第145号

平成 25 年 11 月

ぎかいほう

編集・発行 長南町議会広報特別委員会

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110 TEL 0475-46-3390（議会事務局）



とれたよ～!!

長南保育所園児 いも掘り体験
(熊野地先にて)

第3回定例議会

- 平成 24 年度各会計決算 一般会計を除き認定 2
- 条例の一部改正・平成 25 年度補正予算 2～4
- 人事案件 5
- 一般質問 6～11



第3回定例議会

平成24年度各会計決算一般会計を除き認定

平成25年第3回定例議会は、9月11日に招集され、18日までの8日間の会期で開かれました。

この議会では、町長から提出された、平成24年度各会計の決算認定をはじめ、条例の一部改正、補正予算など21件を審議しました。審議の結果、平成24年度一般会計決算を除き、原案のとおり可決、認定、同意しました。

第8日目の18日には、決算特別委員会から継続審査の申し出があり、可決されました。

一般質問は7人の議員が行い、議論が展開されました。

一般会計

決算特別委員会を設置

平成24年度一般会計決算は、事業執行の結果、どのような行政効果があったのか質疑が行われましたが、「内容が複雑多岐にわたるため決算特別委員会を設置し、詳細な審査を望む」との動議が出さ

れ、可決し、委員が選任されました。

第1回目の会議を9月18日に開き、委員長及び副委員長の互選を行い、付託された一般会計の決算審査については、閉会中の継続審査とすることに決定しました。審査日を10月8日に決定し、執行部から町長外担当課長等の出席を求め、詳細に審査しました。

審査結果については次号で掲載いたします。

決算特別委員会委員

委員長 板倉正勝

副委員長 大倉正幸

委員 鈴木喜市

委員 森川剛典

委員 小幡安信

委員 加藤喜男

委員 石井正己

委員 丸 敏光

各会計決算認定における質疑(抜粋)

一般会計

問 税等の不納欠損、滞納の状況について伺います。

答 町民税個人の不納欠損額は、9件8人で、46万6千717円で、法人は2社で、14万6千200円となっています。

滞納者は、個人で253人、法人では14社です。

5月から滞納者の呼び出し相談を行っています。呼び出しにあたり、国税専門官を経験した方の指導をいただく中で、詳細な事前調査を実施したのちに面談を行っていますので、今までは違った結果が出るものと考えています。

特別会計

農業集落排水事業特別会計

問 集落排水事業のマンホール内の水中ポンプは何か所あり、管理計画はあるか。また、ポンプの交換費用はいくらかかるのか伺います。

答 マンホール内の水中ポンプは3処理区で合計90か所設置されており、処理施設と水中ポンプを含めた修繕計画を策定している。水中ポンプ交換費用は昨年度実績で、1台約17万円です。

条例関係

《一部改正》

□ 地方税における延滞金等の割合の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

・長南町介護保険条例、長南町後期高齢者医療に関する条例、長南町奨学基金の設置、管理及び処分に関する条例の当該延滞金に係る規定について、地方税と同様に改正するものです。

□ 諸収入金督促手数料及延滞金徴収並に滞納処分施行条例等の一部を改正する条例の制定について

・諸収入金督促手数料及延滞金徴収並に滞納処分に関する

平成24年度 各会計決算

(単位：円)

会 計 区 分		歳 入 額	歳 出 額	差 引 額
一 般 会 計		4,541,885,984	4,411,534,700	130,351,284
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	1,334,592,721	1,224,539,331	110,053,390
	後 期 高 齢 者 医 療	93,345,698	92,098,647	1,247,051
	介 護 保 険	1,049,345,000	1,007,666,263	41,678,737
	笠 森 霊 園 事 業	67,867,986	61,635,272	6,232,714
	農 業 集 落 排 水 事 業	218,427,288	214,930,252	3,497,036
合 計		7,305,464,677	7,012,404,465	293,060,212

ガ ス 事 業 会 計	収益的収入	収益的支出	差 引 額
	542,118,383	536,392,541	5,725,842
	資本的収入	資本的支出	差 引 額
	60,109,921	194,564,037	△134,454,116
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額134,454,116円は、過年度分損益勘定留保資金0円、当年度分損益勘定留保資金122,168,979円、建設改良積立金6,444,519円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,840,618円で補てんした。		

る条例、・長南町県営土地改良事業分担金徴収条例、・長南町笠森霊園条例、・長南町準用河川占用料に関する条例、・長南町道路占用料に関する条例、・長南町法定外公共物の管理に関する条例の延滞金の割合を地方税と同様に改正するものです。

長南町税条例

地方税法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い金融所得課税の一体化等の見直しと、個人住民税の公的年金から特別徴収制度の見直し関係を改正するものです。

長南町国民健康保険税条例

地方税法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い株式等に係る譲渡所得等の申告分離課税制度の改組に伴う所得割の算定における特例について改正するものです。

補正予算

一般会計（第2号）

4437万7千円を増額

舗装本復旧工事負担金、鳥獣被害防止総合対策県補助金、前年度繰越金が、主な歳

入です。歳出では、防災無線屋外子局新設工事費、鳥獣被害防止対策協議会補助金、道路維持費に関する経費及び、給与減額措置等に伴う人件費を主に補正するもので補正後の総額は、39億9130万9千円です。

質疑（要旨）

問 本庁舎雨漏り調査委託料について伺います。

答 雨漏りの場所は、庁舎3階議会事務局入口、第1委員会室、議場の3か所です。雨の浸水箇所を特定するための調査費です。

問 過疎対策費の需用費（消耗品）及び工事請負費（看板制作）の内容について伺います。

答 消耗品は主にマスコットキャラクターの促進グッズの作成費用です。看板制作は圏央道長南インターを利用した際に、長南町を紹介する看板としてちよな丸を活用し、メッセージを入れるようなものを商工費と併せて作成したいと考えています。

平成25年 長南町議会第3回定例会提出議案等 議決結果

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	地方税における延滞金等の割合の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第2号	諸収入金督促手数料及延滞金徴収並に滞納処分施行条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第3号	長南町税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第4号	長南町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第5号	平成25年度長南町一般会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第6号	平成25年度長南町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第7号	平成25年度長南町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第8号	平成25年度長南町笠森霊園事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第9号	平成25年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第10号	平成25年度長南町ガス事業会計補正予算（第1号）について	原案可決
認定第1号	平成24年度長南町一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会へ付託
認定第2号	平成24年度長南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	平成24年度長南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	平成24年度長南町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	平成24年度長南町笠森霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	平成24年度長南町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第7号	平成24年度長南町ガス事業会計決算認定について	認定
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意

問 福祉タクシーの事業者数、車購入費、補助率について伺います。

答 町内では2社あります。車の購入費は1台約360万円で、国補助が3分の1上限で80万円です。町では国補助の2分の1を補助するものです。

問 山内ダム修景構想作成業務委託について伺います。



▲現在の山内ダム周辺

答 山内ダムは緑に囲まれ大変景観が良い場所です。これらが、観光資源となる可能性があるのです、管理し

ている地元組合と協議しながら修景構想を作成したいと考えています。

問 有害鳥獣の状況について伺います。

答 イノシシの被害については水稲、畑作物、最近ではレンコンの被害情報があります。国庫補助事業の追加予算が得られたので、各種箱わなを購入します。

●国民健康保険特別会計（第2号）

2206万4千円を増額

一般会計繰入金と、前年度繰越金の増額が主な歳入です。歳出では、人事異動に伴う人件費と退職被保険者等償還金を増額補正するもので、補正後の総額は、12億6006万4千円です。

●介護保険特別会計（第1号）

1808万6千円を増額

地域支援事業に係る国庫の補助金と一般会計繰入金、前年度繰越金の増額が主な歳入です。歳出では、人事異動に伴う人件費と平成24年度分給付費の減少に伴う返還金及び精算に伴う一般会計への繰出

金を補正するもので、補正後の総額は、10億7108万6千円です。

●笠森霊園事業特別会計（第1号）

284万2千円を増額

前年度繰越金の増額が主な歳入です。歳出では、人件費と墓所沈下対策工事を補正するもので、補正後の総額は、5974万2千円です。

●農業集落排水事業特別会計（第2号）

1万7千円を減額

使用料を減額し、歳出では、給与減額措置等に伴う人件費を補正するもので、補正後の総額は、2億2533万3千円です。

●ガス事業会計（第1号）

収入では、圏央道建設工事に伴うガス管移設工事負担金の増、支出については、その工事費及び人件費の補正をするもので、補正後の総額は、収益的支出6億5739万7千円、資本的支出1億8053万2千円です。

人事案件

■教育委員会委員の任命同意

平成25年9月末日をもって任期満了となる大塚大吉氏の後任として、東條元樹氏を保護者枠として、選任したい旨の提案があり、適任と認め同意しました。



氏名 住所
東條 元樹 長南町水沼

※教育委員会委員として、中村尚子氏（地引）、大森文子氏（米満）、白井美喜夫氏（坂本）、片岡義之氏（山内）がご活躍をいただいております。

町村議会議員・議会事務局職員 合同研修会を開催

去る10月1日（火）に郡町村議会議長会主催により、平成25年度町村議会議員及び議会事務局職員合同研修会が開催されました。

この研修会では、参議院議員三原じゅん子氏を講師に招き、「守ってあげたい。いのちを懸けて」と題し、講演をいただき、研鑽を積みました。



▲郡町村議会議長会主催合同研修会

一般質問

石井正己 議員

町政への継続と今後の姿勢

問

町長就任以来、財政状況の厳しい中、卓越した行政手腕と実行力により執行部を導かれ、基本目標はほぼ達成されたことと高く評価します。今後、継続して町政運営をされるのか伺います。

立派な行動力のある後継者に託す

答 町長

対話と協調、そして協働を基本理念として6本の柱を基本とし、その実現に邁進してきた。後援会とも相談し慎重に考えた結果、年齢的なこ

と、体力的なこと等を感じ、後進に道を譲ることとした。

若者の移住を食い止める

問

少子化対策では、女性の就業率向上が有効です。町には工業団地はあるが、女性の働きやすい職場と、若者の移住を食い止める方策が必要だと思いがいかか。

子育てのしやすい環境づくり

答 町長

今、町の人口は8931人です。既に出産する女性が少ない現状、町では子育ての環境として一時保育、延長保

育、児童クラブの設置、子ども医療費の無料制度等子育て世代のニーズを的確にとらえて出来るだけ子育てしやすい環境づくりをしている。また、若者定住促進のため税金の免除措置が出来ないか検討している。「若者定住促進減税措置」をやって行きたい。

高齢者の対応は

問

高齢者対策ですが、特に山間地域での独居老人の対応が迫られている。毎日の食料の調達、病院の薬の受領、通院の足の確保、災害時の対応等、高齢者福祉対策が求められております。お年寄りが安心して暮らせる町づくりを考えているか伺いたい。

災害時における安否確認の在り方を条例化

答 町長

平常時の見守りネットワークの構築と、災害時における安否確認の在り方について、条例化を急いでいる。郵便配達、ガス・水道の検針、宅配等の事業者等にも情報の提供をお願いする。

圏央道の開通に合わせ開発は

問

過疎対策について、圏央道が開通して町は活気に満ちてきた。インター周

企業を誘致したい

答 町長

圏央道が供用開始になり、土地の問題に着目した。千田の消防署前の農地の土地利用は、開発可能な土地として位置づけられている。長南町の国道409号線の沿線、東側にについても同様に位置づけし、何らかの企業等を誘致していきたいと現時点で考えている。



▲インターチェンジ周辺の開発は

松崎 剛 忠 議員

蔵持長南地区の住宅開発について

問 以前、千葉県都市公社の住宅開発計画があり、景気低迷により計画は凍結するとの事でしたが今後、町は企業等の誘致開発計画はありますか。

答 町長 町としては進める考えはない

町では土地利用計画の上では開発可能な地域として位置づけはしてあるが、企業等の話があれば町として出来る限り協力しますが、現時点では町が積極的に進める考えはありません。

準用河川長南川改良について

問 長南川河川改修の方針について、近年異常気象によるゲリラ豪雨が全国

各地で発生し、多大な被害が発生しているが、本町の長南川災害時の対応はどの様に考えているか伺います。

災害復旧事業で対応

答 町長

川の downstream において大規模な災害が発生することを考慮し、現時点では災害復旧事業で河川工事を行うことが、一つの方法だと思います。

長南蔵持線の改良計画について

問 現在、町営長南住宅からの先の人家前までの改良は終了しているが、トンネルまでの改修は続行する考えはありますか。

答 町長

改良計画路線として位置づけしてありますが、財政的に

非常に困難な路線であります。

問 トンネルを切り割りにする考えはありますか。

財政的に困難

答 町長

3 年計画の中に入れるという事は財政的に困難ですので、現時点では考えていません。

通学路長南町道26号線改良について

問 上埴生の郷から郵便局間は、道幅も狭くカーブもあり見通しも悪く事故も多発している一日も早い改良をお願いしたいと思うがいかがか。

地元と一緒に進める

答 町長

財政的には非常に困難であるが、まずは地元との用地は

大丈夫か、地元と一緒に進めて一生懸命進めるのが大事だと思います。

問 長南ハイランド住宅（通称）下のガードレール設置についてはいかがか。

地域整備室長

交通安全対策工事等に対応します。また、長南26号線につきましては、通学路ですので、優先的に考えます。道路改良については財政状況に合わせて計画的に行います。

板倉 正勝 議員

防犯指導員の活動について

問 現在の防犯指導員の方たちの活動は皆さんボランティアで行っているという事ですが、最近夜間に圏央道下のトンネルに若者が集まっていたり、圏央道が出来たことにより、犯罪を起こし

インターから安易に逃げやすいという懸念があります。実際、空き巣や盗難が増加している現状がありますので、今後担当地区で活動をもう少し広げてもらいたい考えもあるのですが、燃料費や経費の助成などをお願いした方がいいかと思いますが、いかがですか。

活動方針と活動費について見直す検討を

答 町長

防犯指導員の活動内容は、青パトによる巡回パトロール、行事等の警備、防犯灯の設置要望に対する確認・審査等となっております。活動費については、現在年間8万1千円の補助金を防犯組合へ補助しておりますが、それを合わせて年間15万円の予算で保険料などの経費としていた



▲花火大会での防犯指導

め、手当等については、現在支払われていないというのが現状です。今後活動方針を見直し、燃料費や労務に対する対価等の支払いを前向きに検討したいと考えております。

税の滞納について

問

新たに設置された債権管理班の活動状況をお聞かせします。また、それによって税の徴収は順調に進んでいるのでしょうか。

専門官を交えて適正な対応を

答 町長

この4月から設置された債権管理班では、国税専門官を長年経験された方を1人お願いして、経験豊富な面から各種の助言を受け、未納者に対し納税相談の通知を行い、現在までに半数の方と面談を行いました。今回は通知の前にその方の資産状況、国税を納めている内容等の調査をしてからの通知となっております。今までは違う形式で行っております、相談の内容については、家計における収入・支出の状況、負債の状況等詳細な部分まで踏み込んだ相談・調査をしております。納税相談の呼び出しにに応じていただけなかった方については、重ねて通知を行い、職場訪問や給与・預金の差し押さえ等も視野に入れながら対応しております。また、新しい取り組みとして、インターネット公売も間もなく開始できることで準備を進めています。このような状況により、税における適正・公正な執行を図ることを常に念頭に置いて対応しています。

小幡 安信 議員

人口が半減しようとする中での行政改革について

問

昭和30年の長南町合併当時約1万5千人だった人口が2020年推計では7千600人台へと半減する。厳しい現実在即した行政改革への心構えについて伺います。

新たな角度から検証していかねければならないと考えている

答 町長

現在第4次長南町行政計画（平成21年度から平成26年度までの6か年）の中で進行中であり、8割程度が達成済み。職員一人ひとりが危機意識と改革意識を持ち合わせる事も非常に大事であると痛感をしている。

問

人口に対する適正規模、面積に対する適正規模の基準はあるのか。

答

総務課長

全国類似団体別職員数という指標があり、長南町は92類似団体中49番目であり逸脱した団体とは考えていない。

人・農地プランについて

問

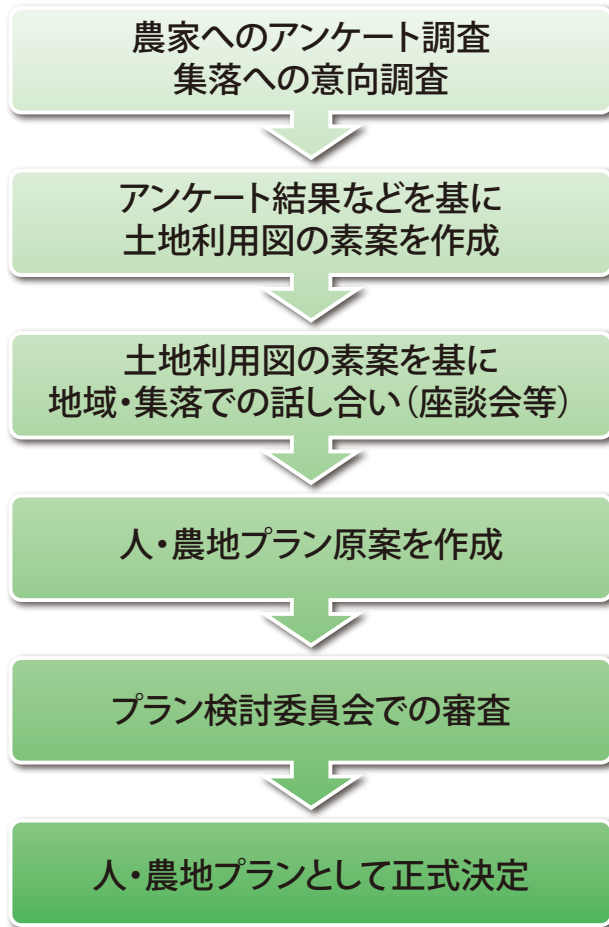
6月に住民アンケート調査を行い、それに基づいて「人・農地プラン」が作られると聞いているが、その内容について伺います。

現在推進している全農家参加型農業を基本に作成していく

答 町長

町が素案を作成し、国の定める人・農地プラン検討委員会を設置して審議・検討、承

【作成の手順】



▲人・農地プラン作成の手順

答 事業課長

レンコンは今以上に多くし、生産用地として誇れる面積にしたい。

問 長南町で特色あるプランを考えているか。

認を得て国・県に提出し、平成26年2月ごろ決定する予定です。

答 農業推進室長

素案が出来た段階で地域・集落のほうに協議をしていきたい。

問 検討委員会は具体的にやっているか。

問 地域集落での話し合いは進めているのか。

答 農業推進室長

農業関係団体、関係機関と農業者10名程度で、3割は女性を考えています。



各種委員会の活動の公表について

問 本町には委員会や協議会、審議会など多くの機関があり、各委員の方々には報酬や費用弁償をお支払い、ご尽力をいただいております。現在のところ条例に基づき付属機関である学校適正配置検討委員会や法定協議会である地域公共交通活性化協議会及び要綱で定めております過疎化対策検討委員会については町ホームページにおいて会議内容が公表されていますが、その他の機関についても日時や委員名を含め会議録を町ホームページで公表してはどうか。

今後検討していく

答 町長

各種委員会の活動につきましては、町のホームページでは学校の適正配置検討委員

加藤 喜男 議員

会、地域公共交通活性化協議会、あるいは過疎対策検討委員会については、会議録を掲載し活動状況を公開しているところ。町の委員会については報酬を払っている委員会は30ほどありますので、場内で協議を行いまして、情報提供すべき委員会については検討させていただき、ホームページによる公表について今後検討していきます。

今年の防災訓練について

問 昭和62年の千葉県東方沖地震において、本町ではガス管、水道管、家屋の損傷といたる大きな被害を受けましたが、既に25年も経過し、若い職員は知らないという状況です。

町では、災害に備えて平成21年度に自主防災会を立ち上げ町の防災体制の整備を進めているが、12月に予定される訓練のプランについて伺います。

地域コミュニティの連携を主眼に

答 町長

防災訓練については、平成8年度から毎年12月の第1日曜日を基準日に、関係機関や町民の皆様方のご理解とご協力をいただき今年度で18回目を迎え、毎年手法を変えて実施している。

今年度の防災訓練につきましては、災害における地域コ



▲昨年の防災訓練

ミュニティの連携を確認していただくことに主眼を置き、地域や地震などの災害発生時に地域で相互に安否を代表者の方々に把握していただくことを考えています。その後、想定により建物被害があった方に、各小学校の避難所に避難をお願いし、その安否確認した情報を町で収集する訓練を考えており、9月末の区長会議において区長さん方に説明申し上げ、ご協力をお願いする予定です。

森川剛典 議員

自然環境の把握について

長南町の自然環境を身近に感じ、大好きになるように住民にモニターがいたらいいという観点から次の質問をさせていただきます。

生態系の現状調査は行っていますか。

調査隊の検討

答 町長

蛍の生態系調査は、以前に行いましたが現状では行っていないかもしれません。今後は協力いただける方に呼びかけをするような形で調査隊も考えていきたい。



▲生態系が保全された土地改良事業

定期的な環境報告はしていますか。

環境審議会に報告

答 町長

町の環境審議会の方に河川・地下水・工業団地の調整池の水質検査、放射能調査、有害鳥獣の被害状況なども報告しています。

ゴルフ場の造成、大型団地の整備、圏央道の開通、笠森霊園の開発など大規模開発後の環境把握はしていますか。

ゴルフ場の造成、大型団地の整備、圏央道の開通、笠森霊園の開発など大規模開発後の環境把握はしていますか。

将来の町に必要なこと

答 町長

大きな事業の前は環境評価を実施しておりますが、完了後は行っていないです。変化をつかむことは将来の町に必要なことなので課題として検討します。

住民参加の自然環境の把握は必要だと考えますが合わせて小中学生も自然環境を観察したり、意識する教育が重要だと思えますがいかがか。

大切なこと

答 教育長

自然を観察して変化を見ていくことは大切な学習活動だと思っています。

今後、そういう機会や組織ができれば地域の一人として子どもに参加させていくことも良いと思いますので検討していきます。

情報発信について

情報発信については、広報・広報メール、ホームページ、回覧板、防災無線、会議での発言、口コミ、以心伝心を含めてありますが、長南町ではその伝達意識が弱いと感じていますが、いかがか。

発信力の高いホームページ

答 町長

町の情報提供や観光案内、イベント、特産品の紹介など町の魅力についても多くの方に情報提供できるホームページの利用が有効であります。今後はマスコットキャラクター「ちよな丸」をソーシャルネットワークサービスに参加させるなどを検討し、魅力的に発信力の高いホームページに心がけてまいります。

問

ブログというお話もありましたがリアルタイムとか住民からの声を聴くためには情報を受ける側からも発信できるフェイスブックなどの活用をすべきだと思いますがいかがが。

今後の充実に期待

答 町長

町民にも力を貸していただけるような形を取る中で充実したものになりたいと考えておりますので、今後に期待していただきたいと思います。

丸島なか議員

子育て支援について、チーパス事業の現状と取り組みについて

問

千葉県では、企業参画型の子育て支援、子育て支援チーパス事業を昨年の7月から開始しました。県内の中学生以下のお子さんや妊娠中の女性がいる家庭、県下約50万世帯、長南町では、452世帯、752名がこのチーパスの対象数です。優待カードは、個々に配付済みです。協賛店やチーパスの店で、提示すれば、割引やお得なサービスが受けられます。当初、約1700店の協賛からスタートし、現在は約40



▲配布されている『チーパス』

周知と参加をよびかけたい

答 町長

協賛店は、長南はゼロですが、郡内では茂原が65、多い町村は、4、5軒あります。子育て家族を支援することの事業には、町としても賛同しています。町内の店によっては、この事業を知らない店もあると思うので、今後、町からも商工会に働きかけをして、周知を図ってまいります。また、周知すると同時に、商工会の

発展の為、商店街にも参加して頂きたいと考えます。

出前講座について

問

出前講座は、住民の団体やグループの要請により、役場職員が地域に出向いて、町民のことが知りたい、聞きたい、学びたいということに、行政が直接対話する機会を持つことで相互理解に繋がり、住民と職員が顔の見える関係で、行政情報や日常の課題を共有することができると場づくりとして、出前講座の役割は大きいと思います。取り組み状況について伺います。

答 町長

出前講座のメニューは、56講座あり、開催状況は、21年度から、24年度までの実績は、28回で33講座実施しています。

問

周知方法について伺います。

答 企画財政室長

各区分長さんを通じて集会場にメニュー表を備えてあります。

問

講座数が多すぎると思いますが、見直しする考えはありますか。

答 企画財政室長

内容について各室長に聞き整理していきます。

問

講師は、若手の教育に繋がるので中堅の若手に担当させる考えはありますか。

答 町長

課長、室長をはじめ、担当も、その講座に参加し、説明しています。

問

次回の参考になるので報告書を提出させる考えはありますか。

答 企画財政室長

内容、質問等、記録しているので、整理して、次の講座では、より良い説明の仕方・準備等ができるように、課、室等をお願いしていきます。



議会を傍聴してみませんか

傍聴の手続きは、受付簿に住所、氏名などを記入するだけです。

町議会では、皆さんの生活に密着した問題が審議されますので、あなたも議会の傍聴にぜひお越しください。(第3回定例会傍聴者数は、延べ8人でした。)

平成25年第4回定例議会は、12月に開会されます。

日程等の詳しいことは、議会事務局(46-3390)へお尋ねください。

議会活動日誌

平成25年

- 8 / 1 長生病院運営委員会
- 8 / 2 千葉県町村議会議長会主催研修会
- 8 / 23 九十九里地域水道企業団理事会
- 8 / 27 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会
- 9 / 2 議会運営委員会
- 9 / 11 第3回定例議会(～18日)
- 9 / 26 長生郡市広域市町村圏組合議会決算審査特別委員会
- 10 / 1 長生郡町村議会議員及び議会事務局職員合同研修会
- 10 / 6 第46回町民体育祭
- 10 / 8 決算特別委員会
- 10 / 11 議会広報特別委員会
- 10 / 17 議会広報特別委員会
- 10 / 28 長生郡町村議会議長会・行政視察(～29日)

皆さんの声を市政に

議会では、町民の皆さんのご意見やご要望を市政に反映させたいと考えています。

議会に関するご意見や議会報を読んで感じたことをお寄せください。

お待ちしております。

次回の議会報は、平成26年2月発行予定です。

TEL 0475-46-3390

FAX 0475-46-1214

e-mail: gikai@town.chonan.chiba.jp

長南町議会

図書カードが当たります!

3つの答えの中から正しいものを選びハガキに書いてお送りください。「議会報」を読めば分かります。

クイズ No.81

問1 平成25年度一般会計補正予算(第2号)の補正後の総額はいくらか。

A、4437万7千円

B、39億4693万2千円

C、39億9130万9千円

問2 平成25年第3回定例議会の一般質問は何人の議員が行いましたか。

A、5人

B、6人

C、7人

問3 決算特別委員会の審査日はいつですか。

A、8月27日

B、9月11日

C、10月8日

〈応募方法〉

ハガキに議会報の番号、答えの記号(例、問1 〓 A、住所、氏名、年齢、職業(学校名)を記入のうえ応募してください。また議会報についてのご意見やご要望などを書き添えてください。全問正解者の中から、抽選で7人の方に図書カードをプレゼントします。

あて先

〒297-0192

長南町長南2110番地

長南町議会事務局

締め切り 平成25年11月30日
(当日消印有効)

前回の全問正解者数は、8人で正解は問1=C、問2=A、問3=Bでした。当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

議会報も新体制の委員会では3号目となります。町民の皆様にもなじんでいただけたと思います。

9月定例会も7人の議員が一般質問を行い、活発な議論が行われ、この中で藤見町長の退陣表明があり、今後の動向が気になるのですが、議会としては、議会の在り方を重視してまいります。

今後も編集にたずさわり、分かり易い議会報をお届けすることに頑張っていきたいと思っております。ご意見等をお寄せいただきますよう、お願いいたします。

(仁茂田健二)

